太 た か の ぶ

議

員

の役割は

教師へのアド イスを行う

曾中、 が各学校を巡回、指導経験が少ない 育コーディネーターの役割、 ドバイザー 制が課題である。 特別支援教育に携わったことがな 学校に設置予定と聞いている。 い支援員や教員によるサポー へのアド 令和3年度に戸田東小・ 特別支援学級を、来年度に新 ①2人のアドバイザ の役割は②特別支援教 イスを行う②特別 特別支援教育ア 課題は。 ト体

全 ▲特別支援教育教職員研修の様子 ながら検討する。 周知について、

担任等との兼務となり、 担任、保護者等との調整役を担う。 小中学校に各1 が全国的な課題である。 人以上配置、 業務負担 学級

の安全対策は。保育園・幼稚園等

大津市の事故を受け、戸田市

まで、

一律の基準は難

11

防砂

ネットも研究していく

「はがき」での架空請求詐欺対策は

市内保育施設に調査を依頼

大津市の事故を受け、

安全対策は

十<sup>そ</sup>ご 川ぅ

拓热

也,

議

員

# 選挙の啓発とバリアフリ

起など、

警察等、

連携を取り実施

していく。

保育施設周辺のゾー

2割145件のはがき架空請求の

消費生活相談件数736件中、

約

に実施。

安全対策の助言や注意喚

園の合計10園で1453人を対象 成30年度、保育園6園、幼稚園4

架空請求詐欺が多く発生、

最近、民事訴訟等の内容で

市民生活部長

平成30年度、

市内の 対策は 市民生活部長 を対象としたゾ

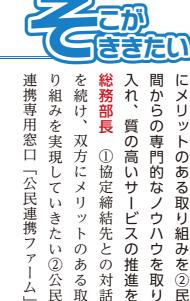
交通安全教室を平 ーンの設置検討を。

自宅等で投票用紙に記入、 を増やす②県議選では配布してい 掛けの内容を工夫し、 行政委員会事務局長 投票制度の周知方法の検討を。 選でも配布を③郵便による不在者 真を活用する等、 る③重度の障がいがある場合など、 しては②選挙公報の音声版、 告示日1回のみではなく、 ①SNSを活用した情報発 県選挙管理委員会に要望す 投稿頻度を増や 発信の頻度 ①投票呼び 郵送可 県議 写

支援教育コー







双方にメリットのある取

荒川水循環センタ-

上部公園

①協定締結先との対話

質の高いサービスの推進を

といいます。

公民連携で行政サー

ビスの

議員

日よけ、

早朝プレ

回数

今定例会では、17人が一般質問を行いました。ここに掲げた のは、その質問・答弁の大要で、質問者本人が執筆しております。 なお、一般質問の模様は、議会ホームページからご覧いただ くことができます。

当が設置された。①連携先と双方

める。

アイスも販売予定。

動画の

のメリット構築や多世代交流イ

の企画等を検討してい

活用などで周知を図る。

健康増進

トのある取り組みを②民

行政改革・

公民連携推進担

環境経済部長

供などの要望がある。

展望は。

券の導入、コース増設、

食品の提

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例市議会で、

市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」

颁

市長 関する進捗および今後は。 きるかを考え進めていく 幸せを実感できるまちへと発展で 田市の明るい未来が切り開けるか 公約をうまく活用、どうすれば戸 に市政運営を進めてきた。今後も

市民の安心・安全を最優先

アイデアを広く募集する。

ークゴルフ場のさらなる周

募集を行う。

民間企業等

自由な

題設定を行わない 題を設定する「テー

「フリ

型

マ型」と、

就任して一年、市長公約に

を開設した。提案の募集は、

公約を生かしまちの発展を目指す

### 市長公約

令和元年6月26日 撮影

### 和質 英で

### 浅 生。

## 員

## 進捗および今後は

土ぼこりはスプリンク ·の稼働

# 学校近隣の砂ぼこり対策は

め市内77の保育施設に調査依頼

連携し、

対応を強化してい

災無線活用

可能性も調整

,中学校周辺の調査も再度実施。

都市整備部長

安全対策強化の

た

等で注意喚起を行うほか、 相談があった。対策では、

警察と チラシ

の設置は、国の動向を踏まえ研究。

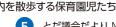
喜沢小学校等で対策要望が

ラーで散水し対策。状況はさまざ 基準設定や防砂ネット等の設置を。 出ている。スプリンクラー 教育部長

福祉部と連携



▲市内を散歩する保育園児たち



日よけは検討を進